

日野市橋梁長寿命化修繕計画

【改訂版】



令和4年10月

日野市 まちづくり部 道路課

目 次

- 1 橋梁長寿命化修繕計画の目的
- 2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁
- 3 橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係わる費用の縮減に関する基本的な方針
- 4 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針
- 5 橋梁長寿命化修繕計画策定の考え方
- 6 橋梁長寿命化修繕計画による事業計画
- 7 橋梁長寿命化修繕計画による効果
- 8 助言をいただいた学識経験者及び計画策定担当部署

1 橋梁長寿命化修繕計画の目的

【背景】

日野市では、橋梁の「安全」「安心」を持続的に確保していくため、計画的な管理を行うことによって維持管理費の縮減や平準化を目指し、平成26年度に「日野市橋梁長寿命化修繕計画」（以下「元計画」という）を策定しました。

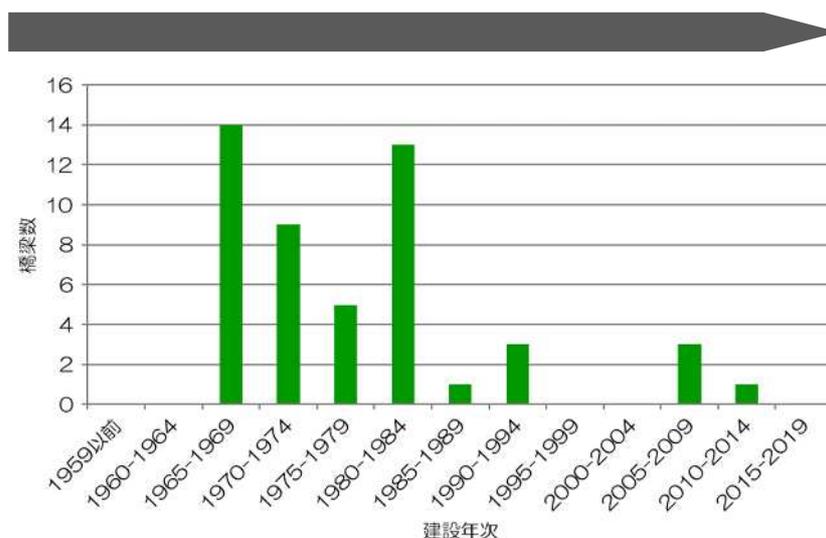
その後、笹子トンネル天井板崩落事故をきっかけとした平成25年度の道路法一部改正、平成26年度に「道路橋定期点検要領」（H26.6国土交通省道路局）が示され、橋長2m以上の管理橋梁の点検が義務化されました。これを受け、日野市では平成27年度から令和3年度に定期点検を行っています。

【目的】

日野市は現在172橋の橋梁を管理しています。これらの橋は今後、老朽化し、架替えによる財政負担が大きくなることが懸念されています。計画的かつ予防的な修繕を行うことで橋の長寿命化を図り、老朽化する橋の維持管理コストの縮減と予算の平準化を行うことを目的とします。

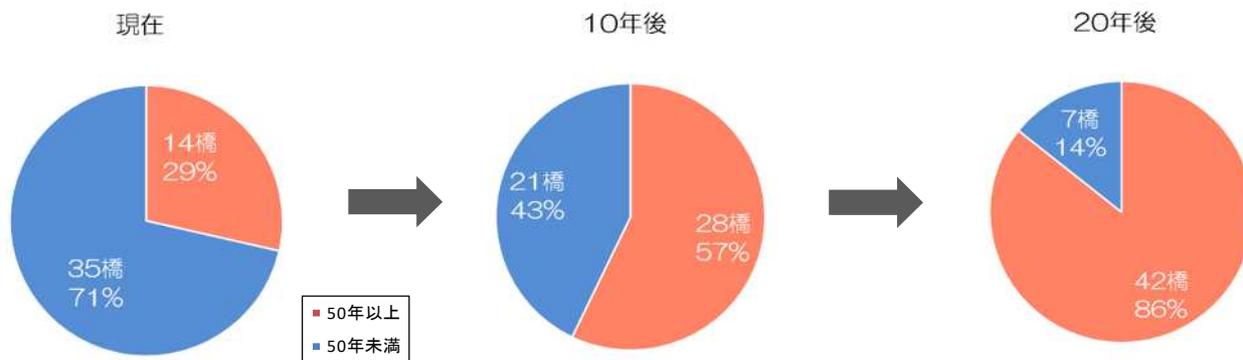
【計画期間】

令和4年度から令和13年度



〔日野市の橋の建設数〕

※建設年不明の橋梁を除く



〔建設後50年以上の橋の推移〕

※建設年不明の橋梁を除く

2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

橋梁長寿命化修繕計画の対象とする橋は、管理橋梁全ての172橋としています。

令和4年度(2022年度)計画策定橋梁数

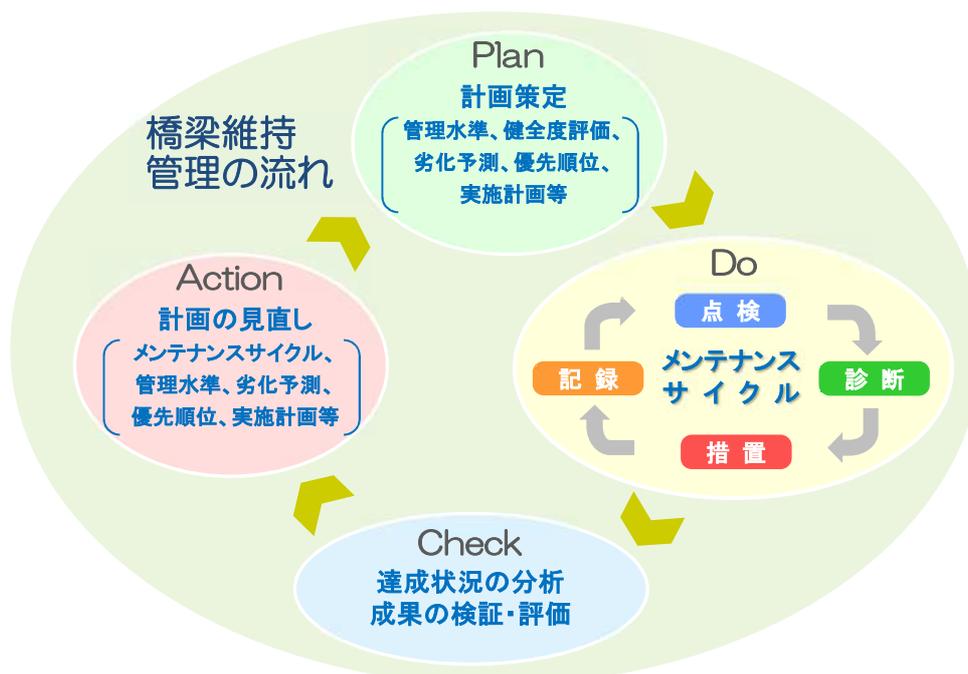
172 (橋)

3 橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

日野市では、平成27年度から橋の点検を行っており、今後も定期的に点検を行っていくことで安全確保に努めていきます。

橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針は以下の通りです。

- ◆ 橋梁の健全性を把握するため、定期的に点検を行います。
- ◆ 対症療法的な従来型管理から、劣化の進行を予測した上で、損傷が深刻化する前に修繕を行う計画的な管理へ転換し、橋梁の長寿命化を図るとともに、修繕・架替えに係る費用の縮減を図ります。
- ◆ 点検結果より健全性の評価を行い、「跨線橋及び跨緊急輸送路橋」「1級河川に架かる橋梁」「幹線市道Ⅰ号線の橋及びその他跨道橋」を重要度の高い橋梁とし、各橋梁の特性に応じ優先順位を決定した上で、対策実施の優先順位付けを行います。
- ◆ ライフサイクルコストを試算し、最適な修繕計画を策定し、橋梁に係る維持管理コストの平準化を図ります。



4 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

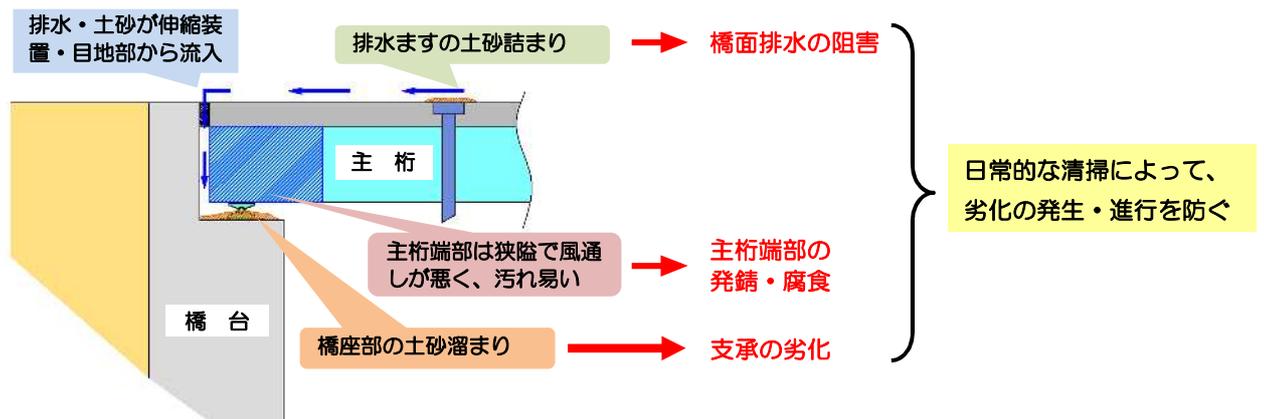
健全度把握の基本的な方針

橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁については、橋梁の架設年度や立地条件等を十分考慮しながら、橋梁の状態を早期かつ的確に把握するために「道路橋定期点検要領」（国土交通省 道路局 平成31年2月）及び「橋梁定期点検要領」（国土交通省 道路局 国道・技術課 平成31年3月）に基づいて5年に1度の定期点検を実施します。

日常的な維持管理に関する基本的な方針

土砂撤去等の損傷要因の除去を目的とした日常的で地道な軽作業を行っていくことが、橋梁の長寿命化に対して極めて有効となります。橋梁点検、損傷に対する修繕等と併せて、橋梁における損傷の進行の予防を目的として、下記に示す軽作業等の日常的維持管理の実施に努めます。

【清掃内容例】 鋼部材（主桁端部）の清掃、排水ますの清掃、橋座部の清掃等



【清掃実施例】



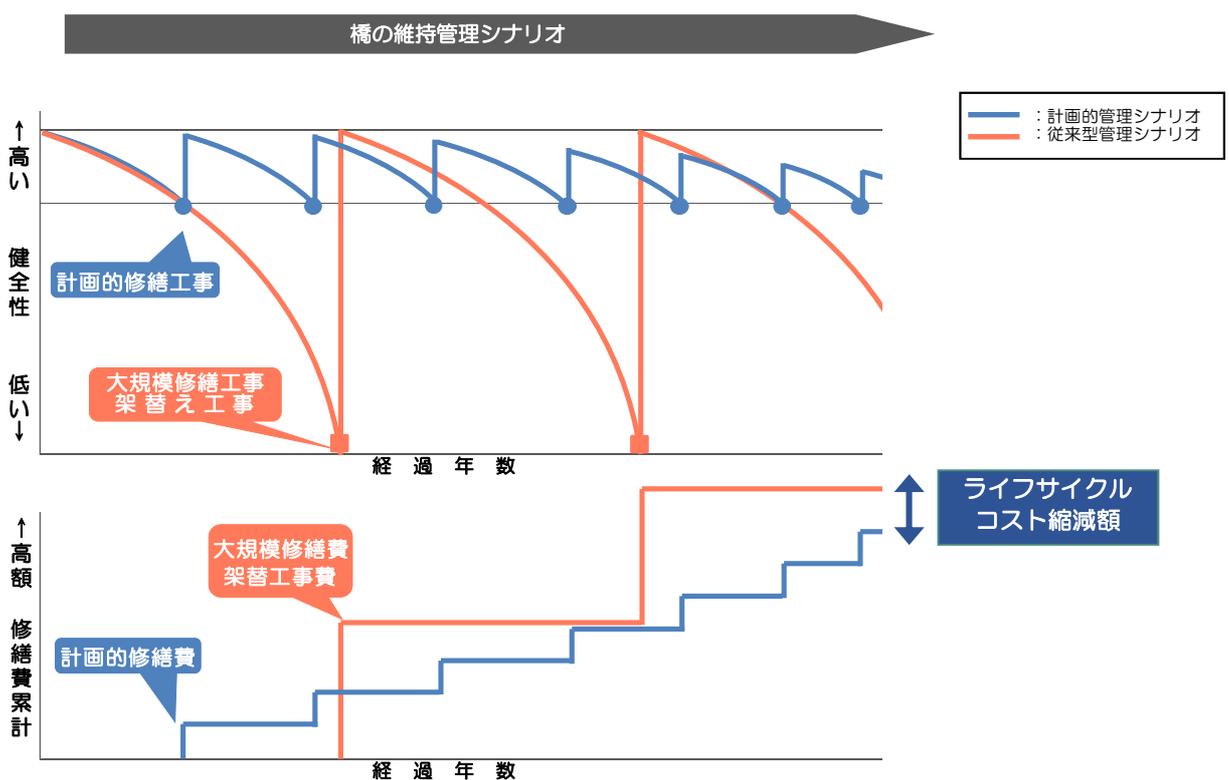
5 橋梁長寿命化修繕計画策定の考え方

- ◆ 「道路橋定期点検要領」（国土交通省 道路局 平成31年2月）及び「橋梁定期点検要領」（国土交通省 道路局 国道・技術課 平成31年3月）に基づいた点検を行い、その結果から現状の損傷把握と健全性を評価します。

【「道路橋定期点検要領」による判定区分】

区 分		状 態	
良 ↑ ↓ 悪	I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
	II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
	III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
	IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

- ◆ 「跨線橋及び跨緊急輸送路橋」「1級河川に架かる橋梁」「幹線市道Ⅰ号線の橋及びその他跨道橋」を重要度の高い橋梁とし、各橋梁の特性に応じ優先順位を決定します。
- ◆ 維持管理シナリオを設定し、修繕時期あるいは架替え時期の検討を行います。
 - ・ 計画的な管理シナリオ・・・定期的に点検を行い、損傷が深刻化する前に修繕を実施すること。
 - ・ 従来型管理シナリオ・・・損傷が深刻化してはじめて大規模な修繕あるいは架替えを実施すること。
- ◆ 各管理シナリオについてライフサイクルコストを比較し、経済性の優れた計画を策定することにより、橋梁に係わる維持管理コストの平準化を図ります。
- ◆ 策定した計画に基づいて修繕・架替えを実施します。また、定期的な点検と計画の見直しを実施し、一連のサイクルを繰り返して、橋梁の長寿命化を図ります。



6 橋梁長寿命化修繕計画による事業計画

橋梁長寿命化修繕計画では、定期的な点検や計画の見直し、計画的な修繕等により橋梁の長寿命化を目指します。対象橋梁ごとの次回点検時期や修繕時期については、下表に示す条件により決定します。

	事業の基本的な実施時期
点 検	点検は、5年ごとに行います。
事業計画見直し	事業計画は、定期的に見直しを行います。
修繕設計	修繕設計は、計画された補修工事を実施する前に行います。
修繕工事	修繕工事は、単年度に集中しないように複数年に振り分けます。

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び補修内容・時期

No	橋梁名	構造形式	橋長 (m)	幅員 (m)	架設年次	耐用年数 (2022年基準)	最新点検年次	所在地	指定区分	点検年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
1	第0089橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.4	5.0	不明	-	R1	大子町道301-2番地1号	II	R1			△					△		
2	第0090橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.1	4.1	不明	-	H29	大子町道304-4番地6号	II	H29				△					△	
3	第0092橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	5.2	4.9	不明	-	R1	大子町道40-1番地7号	II	R1			△						△	
4	第0096橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.3	3.5	不明	-	R1	大子町道42-2番地10番地1号	I	R1			△						△	
5	第0100橋	RC橋 FO11架床橋	2.2	5.0	不明	-	H30	大子町道42-2番地4番地1号	II	H30		△					△			
6	第0103橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.4	8.2	不明	-	H29	大子町道47-11番地1号	II	H29				△					△	
7	第0105橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.5	2.6	不明	-	R1	大子町道47-7番地1号	I	R1				△					△	
8	第0107橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.8	7.2	不明	-	R1	大子町道47-8番地1号	II	R1				△					△	
9	第0107橋	H型鋼橋	7.4	1.8	不明	-	H27	大子町道47-8番地1号	I	H27				△					△	
10	藤平橋	PC橋 7桁床版	8.2	6.9	1982	40	R1	H形橋脚橋脚1号	II	R1			△					△		
11	第1002橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.1	12.3	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口1番地1号	II	H29				△					△	
12	第1003橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.1	12.8	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地1号	II	H29				△					△	
13	第1004橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	22.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地11号	II	H29				△					△	
14	第1005橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地17号	I	H29				△					△	
15	第1006橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地17号	II	H29				△					△	
16	第1007橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地17号	II	H29				△					△	
17	第1008橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口1番地13号	II	H29				△					△	
18	第1008橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.6	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口1番地15号	II	H29				△					△	
19	第1010橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口4番地3号	II	H29				△					△	
20	第1011橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口4番地3号	II	H29				△					△	
21	根川大橋	PC橋 7桁床版	8.3	10.2	1981	41	H29	日野町万壽寺丁田口2番地19号	II	H29				△					△	
22	水車橋	PC橋 7桁床版	8.2	4.8	1981	41	R1	日野町万壽寺丁田口9番地1号	II	R1			△						△	
23	下田橋	PC橋 7桁床版	8.7	8.8	1982	40	H29	日野町万壽寺丁田口9番地23号	II	H29				△					△	
24	北河原橋	PC橋 7桁床版	8.8	6.8	1981	41	R1	日野町万壽寺丁田口7番地2号	II	R1			△						△	
25	第1016橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口2番地27号	II	H29				△					△	
26	第1017橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.7	13.0	不明	-	R1	日野町万壽寺丁田口1番地11号	II	R1			△						△	
27	第1018橋	RC橋 その他のRC橋	4.0	12.0	不明	-	R1	日野町万壽寺丁田口橋2号	II	R1			△						△	
28	第1019橋	RC橋 その他のRC橋	4.0	12.0	不明	-	H29	日野町万壽寺丁田口橋4号	II	H29				△					△	
29	ねんろ橋	鋼桁橋 H形鋼架床	15.1	6.9	1978	46	H29	日野町三ツ上丁田口4番地1号	II	H29				△					△	
30	第3001橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.3	4.6	不明	-	R1	野平町田口8番地6号	I	R1			△						△	
31	野平4号橋	PC橋 7桁床版	7.8	4.8	不明	-	H29	野平町田口7番地2号	II	H29				△					△	
32	野平4号橋	PC橋 7桁床版	93.7	7.3	1975	47	H30	野平町田口8番地1号	II	H30		△						△		
33	徳次み橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.9	5.7	不明	-	H29	高橋町2番地2号	II	H29				△					△	
34	第3007橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	6.0	不明	-	R1	中橋町8番地2号	I	R1			△						△	
35	第3008橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.4	4.2	不明	-	H29	中橋町6番地2号	II	H29				△					△	
36	掃蓮橋	鋼桁橋 桁(不詳)	13.5	8.9	1973	49	R1	三好町5番地2号	II	R1			△						△	
37	百草橋	鋼桁橋 桁(不詳)	17.4	8.6	1972	50	R1	橋川1丁2番地1号	II	R1			△						△	
38	第3011橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.7	6.8	不明	-	H29	高橋町4番地1号	II	H29				△					△	
39	第3013橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	3.0	7.1	不明	-	R1	高橋町2番地1号	II	R1				△					△	
40	第3014橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.6	3.2	不明	-	H29	日野町三ツ上丁田口44番地1号	III	H29	△	●					△			
41	第3015橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.5	3.0	不明	-	H29	日野町野平山丁田口	I	H29	△						△			
42	平山1号橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	5.0	4.5	1981	41	R1	平山町田口2番地8番地1号	II	R1			△						△	
43	平山1号橋	鋼桁橋 桁(鋼桁)	14.0	2.5	1981	41	H27	平山町田口2番地8番地1号	II	H27				△					△	
44	平山1号橋	RC橋 その他のRC橋	56.3	6.7	1968	54	R1	平山町田口2番地14号	II	R1			△						△	
45	平山1号橋	RC橋 その他のRC橋	14.0	2.3	不明	-	R1	平山町田口2番地14号	II	R1			△						△	
46	瑞合橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	219.7	8.5	1968	54	H27	平山町田口2番地1番地1号	II	H27				△					△	
47	第3022橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	2.2	6.0	不明	-	H29	野平町田口14番地7号	II	H29	△						△			
48	第3023橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	4.4	5.0	不明	-	R1	野平町田口17番地1号	II	R1			△						△	
49	中程久保橋	RC橋 RC拱形橋(中央部)	13.7	9.2	1982	40	H29	中程町田口1番地1号	II	H29				△					△	
50	中程久保橋	鋼桁橋 桁(鋼桁)	32.9	8.5	1970	52	H27	中程町田口1番地1号	II	H27				△					△	

No	橋梁名	構造形式	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年次	閉鎖年次 (2022 年迄 年)	最新点 検年次	所在地	指定 区分	点検年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
51	第3026橋	RC造 RC床版橋の部	9.5	11.5	不明	-	H29	平山町日18第2号	II	H29	△					△				
52	高沢橋	PC橋 7リブ桁	15.7	11.7	1969	53	H30	豊後町8丁目第1号	II	H30		△					△			
53	高沢橋 (新橋)	H型鋼 H桁梁不固	25.7	2.6	不明	-	H30	豊後町8丁目第1号	III	H30	●	△					△			
54	第3028橋	RC造 RC床版橋の部	2.1	15.4	不明	-	H29	豊後町8丁目第1号	II	H29	△					△				
55	第3029橋	RC造 RC床版橋の部	4.6	13.0	不明	-	R1	豊後町6丁目第4号	II	R1			△					△		
56	第3030橋	RC造 RC床版橋の部	5.2	2.8	不明	-	R1	豊後町日17第2号	I	R1			△					△		
57	第3031橋	RC造 RC床版橋の部	2.1	4.0	不明	-	H29	豊後町日17第2号	II	H29	△					△				
58	第3032橋	RC造 RC T桁	8.2	3.0	不明	-	R1	豊後町日17第2号	II	R1			△					△		
59	第3034橋	RC造 RC床版橋の部	4.0	4.6	不明	-	R1	高橋町2丁目第2号	II	R1			△					△		
60	第3035橋	RC造 RC床版橋の部	2.1	6.7	不明	-	H30	高橋町6丁目第2号	II	H30		△					△			
61	高平小橋	H型鋼 H桁梁不固	13.5	4.5	不明	-	H29	豊後町日11第1号	II	H29	△					△				
62	第3037橋	RC造 RC T梁床版	2.2	1.8	不明	-	H30	豊後町日12第1号	I	H30		△					△			
63	第3038橋	RC造 RC床版橋の部	3.9	1.1	不明	-	R1	豊後町日17第1号	II	R1			△					△		
64	第3039橋	RC造 RC T梁床版	2.9	12.9	不明	-	H30	豊後町日16第2号	II	H30		△					△			
65	第3040橋	RC造 RC床版橋の部	3.2	5.8	不明	-	R1	豊後町日16第4号	II	R1			△					△		
66	高橋	PC橋 7リブ床版	11.8	5.2	1981	41	R1	豊後町日19第2号	II	R1			△					△		
67	下程久保橋	RCラーメン橋	13.2	6.8	1981	41	R1	豊後町日14第1号	II	R1			△					△		
68	高橋	PC橋 7リブ床版	12.0	6.8	1980	42	R1	豊後町日19第5号	II	R1			△					△		
69	第3044橋	RC造 RC床版橋の部	2.3	5.6	不明	-	H30	豊後町日19第2号	I	H30		△					△			
70	第3046橋	RC造 RC床版橋の部	2.7	1.6	不明	-	H29	利山町日16第2号	II	H29	△					△				
71	第3047橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	8.0	不明	-	R1	平山町日1第2号	II	R1			△					△		
72	第3049橋	RC造 RC床版橋の部	5.0	6.0	不明	-	H27	豊後町日17第7号	I	H27				△					△	
73	第3052橋	RC造 格子桁RC橋	5.1	2.0	不明	-	R1	豊後町日17第2号	II	R1			△					△		
74	第3054橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	8.0	不明	-	H29	豊後町日13第5号	II	H29	△					△				
75	第3055橋	RC造 RC床版橋の部	3.5	9.8	不明	-	R1	大字町日14第3号	I	R1			△					△		
76	第3056橋	RC造 RC床版橋の部	3.5	5.6	不明	-	R1	大字町日13第2号	I	R1			△					△		
77	糸橋	RC造 その他RC橋	6.2	8.1	不明	-	H29	日野町日14第4号	II	H29	△					△				
78	中橋	RC造 RC床版橋の部	2.3	5.0	不明	-	H29	日野町日17第7号	I	H29	△					△				
79	第5006橋	RC造 RC床版橋の部	2.3	7.0	不明	-	H30	日野町日17第3号	I	H30		△					△			
80	第5007橋	RC造 RC床版橋の部	3.2	9.0	不明	-	R1	日野町日17第2号	II	R1			△					△		
81	新築橋	RC造 RC床版橋の部	6.9	4.3	1965	57	R1	H野町日17第1号	II	R1			△					△		
82	同釜橋	RC造 RC床版橋の部	4.9	3.6	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
83	第5010橋	RC造 RC床版橋の部	3.1	4.0	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
84	総橋 (旧橋)	PC橋 木 入リ桁	52.8	6.8	1966	56	H29	日野町日17第1号	III	H29	△					△				
85	総橋 (新橋)	鋼骨鉄筋コンクリート	48.0	8.6	2012	10	H29	日野町日17第1号	II	H29	△					△				
86	東光寺橋	PC橋 3-10橋	46.0	4.7	1967	55	H29	日野町日17第1号	III	H29	△				○	△	●			
87	新坂上橋	PC橋 3-10橋	53.1	4.7	1967	55	H29	日野町日17第1号	III	H29	△				○	△	●			
88	新坂西橋	PC橋 3-10橋	56.6	4.7	1967	55	H29	日野町日17第1号	III	H29	△					△○	●			
89	第5015橋	RC造 RC床版橋の部	7.1	6.9	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
90	第5016橋	RC造 RC床版橋の部	5.7	5.5	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
91	第5017橋	RC造 RC床版橋の部	3.5	2.1	不明	-	H27	日野町日17第1号	I	H27				△					△	
92	第5018橋	RC造 RC床版橋の部	3.9	5.4	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
93	第5019橋	RC造 RC床版橋の部	3.0	7.3	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
94	第5020橋	RC造 RC床版橋の部	2.7	10.6	不明	-	H29	日野町日17第1号	II	H29	△					△				
95	第5021橋	RC造 RC床版橋の部	2.9	10.3	不明	-	H29	日野町日17第1号	II	H29	△					△				
96	第5022橋	RC造 RC床版橋の部	4.0	7.4	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
97	第5023橋	RC造 RC床版橋の部	4.7	4.6	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
98	第5024橋	RC造 RC床版橋の部	2.4	4.2	不明	-	H29	日野町日17第1号	III	H29	△	●				△				
99	第5025橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	4.0	不明	-	R1	日野町日17第1号	II	R1			△					△		
100	第5026橋	RC造 その他RC橋	3.0	3.2	不明	-	R1	日野町日17第1号	I	R1			△					△		

No	橋梁名	構造形式	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年次	物件数 (2022年 末現在)	最新点 検年次	所在地	判定 区分	点検年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
101	第5028橋	RC造 RC床版橋の部	2.2	13.3	不明	-	H29	日野川沿道丁20番地1号	II	H29	△					△				
102	第5029橋	RC造 RC床版橋の部	4.7	6.2	不明	-	R1	日野川沿道丁1号	II	R1			△					△		
103	第5030橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	12.1	不明	-	H29	日野川沿道丁5号	II	H29	△					△				
104	第5031橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	8.4	不明	-	H29	日野川沿道丁5号	II	H29	△					△				
105	第5032橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	9.8	不明	-	H29	日野川沿道丁4丁目24番1号	II	H29	△					△				
106	第5033橋	RC造 RC床版橋の部	2.7	15.4	不明	-	H29	日野川沿道丁3丁目6番1号	II	H29	△					△				
107	大坂橋	PC橋 3-1次橋	40.5	6.7	1968	54	H29	日野川沿道丁1丁目4番19号	III	H29	△					△○	●			
108	第5036橋	RC造 RC床版橋の部	3.5	9.0	不明	-	R1	日野川沿道丁5号	II	R1			△					△		
109	第5037橋	RC造 RC床版橋の部	2.8	5.5	不明	-	H29	日野川沿道丁1号	II	H29	△					△				
110	第5038橋	RC造 RC床版橋の部	3.1	4.2	不明	-	R1	日野川沿道丁1丁目1番1号	I	R1			△					△		
111	第5039橋	RC造 RC床版橋の部	3.3	5.6	不明	-	R1	日野川沿道丁3丁目3番2号	I	R1			△					△		
112	第5041橋	RC造 RC中梁床版	2.3	4.3	不明	-	H30	日野川沿道丁1丁目5番1号	II	H30		△					△			
113	第5042橋	RC造 RC床版橋の部	2.4	4.3	不明	-	H29	日野川沿道丁1丁目6番12号	II	H29	△					△				
114	第5043橋	RC造 RC床版橋の部	3.3	4.6	不明	-	R1	日野川沿道丁4丁目2番4号	II	R1			△					△		
115	第5044橋	RC造 RC床版橋の部	3.2	4.6	不明	-	R1	日野川沿道丁4丁目2番4号	II	R1			△					△		
116	神明橋	鋼桁橋	50.4	8.8	1978	44	H28	日野川沿道丁1号	II	H28				△				○		△●
117	板穴橋	PC橋 3-1次橋	7.4	6.0	1975	47	H28	日野川沿道丁1号	II	H28				△					△	
118	矢の上橋	PC橋 3-1次橋	40.4	6.7	1966	56	H29	日野川沿道丁4番地2号	III	H29	△					△	○	●		
119	中野川(1)橋	RC造 RC中梁床版	25.0	2.0	1968	54	H28	日野川沿道丁5号	II	H28				△					△	
120	第5049橋	RC造 RC床版橋の部	3.3	3.0	不明	-	R1	日野川沿道丁1号	II	R1			△					△		
121	第5050橋	RC造 RC床版橋の部	3.3	1.6	不明	-	H28	日野川沿道丁1丁目5番3号	I	H28				△					△	
122	第5051橋	RC造 RC床版橋の部	2.5	6.2	不明	-	H29	日野川沿道丁1号	II	H29	△					△				
123	第5052橋	RC造 RC中梁床版	2.9	5.3	不明	-	H30	日野川沿道丁1号	II	H30		△					△			
124	第5053橋	RC造 RC中梁床版	2.5	8.9	不明	-	H30	日野川沿道丁1号	I	H30		△					△			
125	第5054橋	RC造 RC床版橋の部	2.5	9.1	不明	-	H28	日野川沿道丁1号	I	H28				△					△	
126	第5056橋	H型鋼 H形鋼不剛	3.8	4.6	不明	-	H28	日野川沿道丁1号	II	H28				△					△	
127	大手橋	PC桁 2次橋	4.4	6.9	1985	37	R1	日野川沿道丁6番地7号	I	R1			△					△		
128	上馬橋	PC橋 3-1次橋	5.3	6.9	不明	-	H29	日野川沿道丁1丁目2番	II	H29	△					△				
129	第5061橋	RC造 RC床版橋の部	3.8	11.0	不明	-	R1	日野川沿道丁1号	II	R1			△					△		
130	第5062橋	RC造 RC床版橋の部	3.4	4.6	不明	-	R1	日野川沿道丁1号	II	R1			△					△		
131	矢頭橋	RC造 RC中梁床版	64.6	9.4	1968	54	H28	日野川沿道丁1号	III	H28	○		●		△					△
132	第5067橋	RC造 RC床版橋の部	3.0	3.6	不明	-	H28	日野川沿道丁1丁目5番1号	I	H28				△					△	
133	第5068橋	RC造 RC床版橋の部	2.4	5.3	不明	-	H29	日野川沿道丁1丁目4番12号	II	H29	△						△			
134	第5069橋	RC造 RC床版橋の部	3.4	7.7	不明	-	R1	日野川沿道丁1丁目4番12号	II	R1			△					△		
135	しんがし橋	RC造 RC中梁床版	3.4	6.4	2006	16	H29	日野川沿道丁1丁目8番1号	I	H29	△					△				
136	第5072橋	RC造 RC中梁床版	4.9	5.1	不明	-	H28	日野川沿道丁1丁目3番	I	H28				△					△	
137	第6001橋	RC造 RC床版橋の部	2.1	6.0	不明	-	H29	日野川沿道丁1丁目3番	II	H29	△						△			
138	第6002橋	RC造 RC床版橋の部	4.4	6.0	不明	-	R1	日野川沿道丁1丁目4番	II	R1			△					△		
139	第6003橋	RC造 RC中梁床版	2.7	7.8	不明	-	H28	日野川沿道丁1丁目4番	I	H28				△					△	
140	上郷橋	H型鋼 H形鋼不剛	17.6	4.8	1980	42	R1	日野川沿道丁4番地1号	II	R1			△					△		
141	寺の行戸橋	PC橋 3-1次橋	12.6	7.2	1980	42	R1	日野川沿道丁4番地1号	II	R1			△					△		
142	後出橋	H型鋼 H形鋼不剛	14.5	6.8	1976	46	H29	日野川沿道丁4番地2号	II	H29	△					△				
143	八小橋	H型鋼 H形鋼不剛	16.6	6.8	1973	49	H29	日野川沿道丁1丁目1号	II	H29	△					△				
144	荻川橋	H型鋼 H形鋼不剛	15.2	6.7	1972	50	H29	日野川沿道丁1丁目7番	II	H29	△					△				
145	湊川橋	H型鋼 H形鋼不剛	14.9	4.7	1972	50	R1	日野川沿道丁2番地2号	II	R1			△					△		
146	玉川橋	H型鋼 H形鋼不剛	16.4	4.7	1971	51	R1	日野川沿道丁1丁目4番	II	R1			△					△		
147	第6014橋	RC造 RC中梁床版	2.1	9.7	不明	-	H30	日野川沿道丁1丁目3番	I	H30		△					△			
148	第6015橋	RC造 RC床版橋の部	3.0	6.4	不明	-	H28	日野川沿道丁1丁目1号	I	H28				△					△	
149	第6016橋	RC造 RC中梁床版	2.4	1.8	不明	-	H30	日野川沿道丁1丁目1号	II	H30		△					△			
150	第6018橋	RC造 RC床版橋の部	3.6	3.5	不明	-	R1	日野川沿道丁1丁目6番	II	R1			△					△		

No	橋梁名	構造形式	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年次	物件別 区分(2 年更新 率)	最新点 検年次	所在地	判定 区分	点検年次	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
151	忘れあい橋	鋼鉄橋(地脚杭橋)	148.0	7.4	1991	31	H29	群馬県吾妻市294番地	II	H29	△		●			△				
152	一番橋	PC橋(非対称桁)	130.6	16.1	2008	14	H30	群馬県二井1部15号	II	H30		△					△			
153	第8002橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.0	6.0	不明	-	H28	群馬県下田20番地12号	I	H28				△					△	
154	第8003橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.6	18.6	不明	-	H29	群馬県下田19番地23号	II	H29	△					△				△
155	第8004橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.7	10.2	不明	-	H28	群馬県下田27番地4号	I	H28				△						△
156	第8005橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.4	2.5	不明	-	H29	群馬県下田27番地5号	II	H29	△					△				
157	奥山橋	PC橋(非対称桁)	31.7	8.8	1972	50	H30	群馬県下田28番地1号	II	H30		△					△			
158	第8011橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.6	10.5	不明	-	H29	群馬県下田18番地1号	I	H29	△					△				
159	栗妻白陸橋	RC連続桁橋(2車線)	85.8	16.0	1991	31	R1	東京都中央区2番地15号	II	R1			△						△	
160	第9001橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.2	2.5	不明	-	R1	東京都中央区2番地15号	II	R1			△						△	
161	第9002橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.9	13.3	不明	-	R1	大分県307番地18号	I	R1			△						△	
162	第9005橋	RC橋(その他RC橋)	3.2	6.2	不明	-	H28	大分県24番地1号	I	H28				△						△
163	第9008橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.7	6.0	不明	-	R1	大分県25番地19号	II	R1			△						△	
164	第9011橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.6	3.4	不明	-	H28	大分県21番地5号	II	H28				△						△
165	第9012橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.9	12.4	不明	-	H29	群馬県下田29番地1号	II	H29	△					△				
166	第9013橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.3	8.6	不明	-	R1	群馬県下田11番地12号	II	R1			△						△	
167	第9014橋	RC橋(その他RC橋)	3.5	4.1	不明	-	R1	群馬県下田15番地12号	II	R1			△						△	
168	第9015橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.7	1.5	不明	-	R1	群馬県下田13番地12号	II	R1			△						△	
169	第9018橋	RC橋(RC連続桁橋)	3.1	11.0	2008	14	H29	東京都下田13番地1号	I	H29	△					△				
170	第9101橋	RC橋(RC連続桁橋)	2.7	8.0	不明	-	R1	群馬県下田27番地4号	II	R1		△					△			
171	立花橋	-	14.4	6.8	1973	49	-	不明	-	-	△					△				
172	長沼橋	RC連続桁橋(2車線)	143.5	12.8	1993	29	H29	群馬県吾妻市下田	II	H29	△					△				

【凡例】

- △ : 委託点検
- : 修繕設計
- : 修繕工事

7 橋梁長寿命化修繕計画による効果

橋梁長寿命化修繕計画を策定することによる効果は以下のようになります。

橋梁の長寿命化

点検や修繕を計画的に行う計画的管理シナリオの橋梁は、重大な損傷が発見されるまで修繕を行わない従来型管理シナリオの橋梁に対して長寿命化が図れます。

安全性の確保

従来型管理シナリオでは重大な損傷が発見されるまで放置されるため、健全性の低い状態であってもその把握ができずに危険な期間が生じる可能性があります。常に健全性を把握し計画的に修繕を実施することによって、安全性が持続的に確保されることになります。

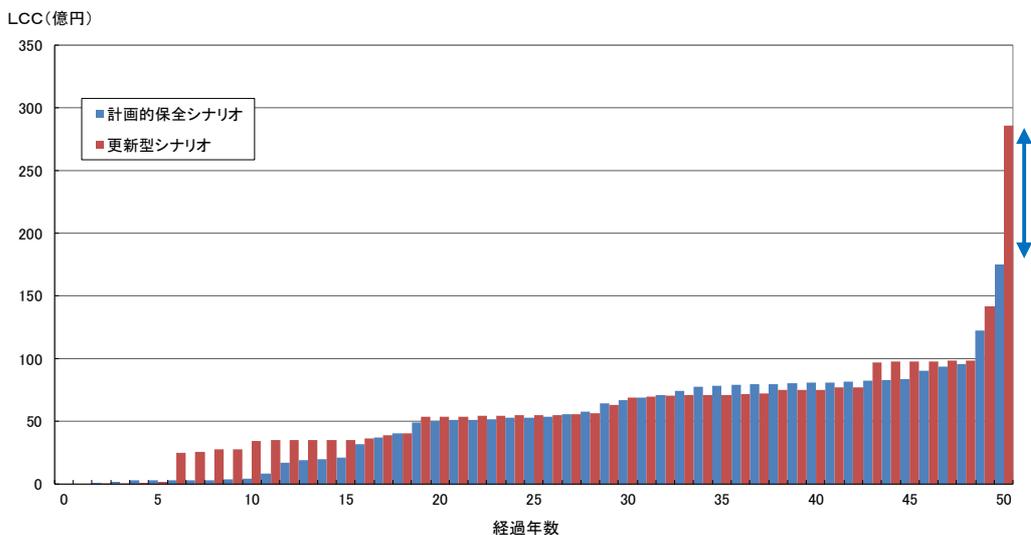
ライフサイクルコストの縮減

計画的に修繕を行い橋梁の寿命を適切に管理することにより、架替えや大規模修繕によって工事費が大きくなる対症療法的な管理よりもライフサイクルコストの縮減が図れます。

対象橋梁の計画的管理シナリオと従来型管理シナリオの累計維持管理費を算定しました。その結果、計画的管理シナリオが従来型管理シナリオの63%程度になり、50年間で約93億円の縮減効果が見込まれます。

	従来型管理シナリオ	計画的管理シナリオ
累計LCC	約251億円 (100%)	約158億円 (63%)

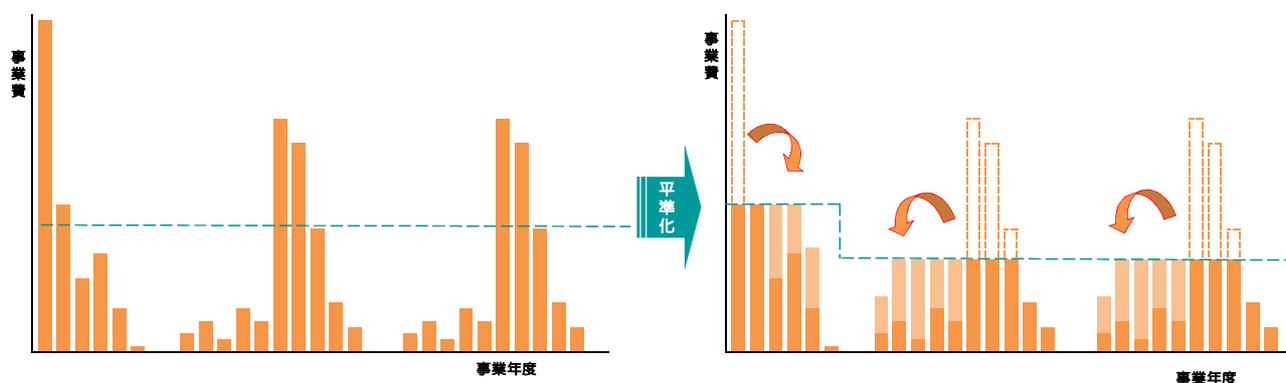
ライフサイクルコスト



計画的管理シナリオによる縮減効果額
約93億円

維持管理コストの平準化

維持管理に係わる費用が短期間に集中しないよう修繕実施時期を計画することにより、維持管理コストの平準化が図れます。



新技術等の活用などに関する短期的な目標の設定

◆ 新技術等の活用について

令和8年度までに、管理する全橋梁で定期点検及び補修を必要とする橋梁で新技術の活用を検討し、補修する1橋で従来技術を活用した場合と比較して約3百万円のコスト縮減を目指します。

また、補修設計に伴う詳細調査が必要になった場合には、調査方法について新技術の活用を検討します。

◆ 集約化・撤去について

橋梁の健全性、利用者、隣接の有無等の観点から、集約化・撤去の可能性について、令和8年度までに全管理橋梁について検討します。

◆ 費用縮減について

補修設計の際、ライフサイクルコストの観点を考慮し、有効な工法・材料を採用することにより、工事費の費用縮減を目指します。

日野市は、令和2年2月に財政非常事態宣言を行い、令和3年度より財政再建期間となっている状況であることから、できる限りの費用縮減を目指します。

◆ フォローアップについて

5年に1回実施する定期点検の結果、社会情勢の変化や計画の進捗状況等、必要に応じて本計画の見直し(フォローアップ)を行います。

8 助言をいただいた学識経験者及び計画策定担当部署

助言をいただいた学識経験者

- ◆ 聴取内容：「日野市橋梁長寿命化修繕計画」の妥当性について
- ◆ 学 識 者：東京都立大学 都市環境学部
宇治 公隆 教授

計画策定担当部署

- ◆ 日野市 まちづくり部 道路課 TEL 042-514-8422